



# たけだ正光県議会レポート

発行 / 自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話043(227)7411

## (仮称)三郷流山橋 平成30年度、橋の本体工事着手!



予算委員会で発言する武田委員

### 先行2車線整備、有料道路事業の活用により2022年度開通を!

昨年12月県議会で自民党の代表質問に登壇するなど、県議会内でますます発言力を増す流山市選出の武田正光(たけだ・まさみつ)県議は、3月15日に閉会した2月定例会議では予算委員会質疑に登壇し、(仮称)三郷流山橋について初当選以来通算18回目の質問をしました。この中で県は、平成30年度に橋の橋脚部などの本体工事に着手する見通しを明らかにし、武田県議は、先行して2車線を整備し、有料道路事業の活用も検討するよう要望しました。つくばエクスプレス沿線地域での区画整理事業の進展状況や児童虐待防止対策など、武田県議の予算委員会での発言を特集しました。

**武田委員** 流山橋付近の交通渋滞を解消するためには、事業中の(仮称)三郷流山橋の1日も早い完成が望まれます。三郷流山橋の用地取得状況はどうか。

**県土整備部長** (仮称)三郷流山橋は、千葉県と埼玉

玉県が共同で事業を進めていますが、現在の千葉県側の用地取得状況は、地元の皆様のご理解、ご協力をいただき、面積ベースで約8割となっています。特に、工地上優先的に用地を取得している区間について

では、99%という状況になっています。武田委員 今後の工事の見通しはどうか。

**県土整備部長** 三郷流山橋の千葉県側取付部については、現在、橋梁工事の支障になる下水道管の移送工事を実施しているところですが、平成30年度ですが、市道の切り直し工事や地下埋設物移設などを実施するとともに、橋の橋脚工事に着手することとしています。

**武田委員** 江戸川を渡る区間の進捗状況はどうか。

**県土整備部長** 三郷流山橋の江戸川を渡る区間ですが、現在、江戸川の河川管理者である国土交通省江戸川河川事務所と河川内の工事に着手するための協議を進めているところです。

### 地区平均進捗率は81%

**武田委員** 次につくばエクスプレス沿線土地区画整理事業について伺います。県内におけるつくばエクスプレス沿線の土地区画整理事業の進捗状況はどうか。

**都市整備局長** 平成29年度末の県内7地区平均の進捗率は、事業費ベースで81%となっており、そのうち4地区では、9割を超える見込みとなっています。

また、都市再生機構施行の柏北部東地区では、昨年6月30日に換地処分公告となり、事業完了しています。県施行3地区の進捗率ですが、流山市木地区で約9割、残る2地区では約6割であり、早期完成に向けて、

2車線整備、有料道路事業の活用も検討中と聞いております。引き続き、埼玉県や地元・流山市と連携を図り、三郷流山橋の整備をこれまで以上に推進していくことを要望します。

**武田委員** 木地区は、平成30年度の事業完了が迫っていますが、必要に応じて事業計画変更を行うと聞いています。状況はどうか。

**都市整備局長** 木地区については、一部地権者との交渉に非常に時間を要したため、事業の完了を2年6カ月延ばし、平成33年9月末までとしたいと考えています。

また、総事業費についても、資材費、人件費の高騰及び不測の地盤改良工事等の追加により、約26億円増額する必要が生じています。流山市には事前説明した

### 要望

来年度から新しい道路の形が徐々に

流山市には事前説明した

## 区画整理 木地区事業期間変更を中心に

**要望** 納期が一番大事です。一部の地権者との交渉に時間を要しているというところは、逆を言えば、多くの地権者は事業に協力し、早期完成を待ち望んでいます。その方々のためにも、都市計画事業である以上、最後の手段を行使することを含めて、確実な事業完了を、今度こそは期限内に終わるよう、強く要望します。

●流山市や県政のご相談、ご要望をお聞かせください

〒270-0163 流山市南流山4-1-8-1105  
**たけだ正光** 県議事務所  
 TEL.04-7159-0518  
 FAX.020-4666-1033

ホームページ たけだ正光 検索

<http://www.takeda-hashiru.com>

# 児童虐待の防止に向けて

## 2月県議会予算委員会に登壇



予算委員会で発言を求める武田委員

### 虐待は依然深刻

**武田委員** 子どもの虐待は依然として深刻な状況が続いています。本県では、いかなる状況にあつても、子どもたちが理不尽な虐待を受け、ましてや尊い命を落とすことがあつてはならないという、強い決意のもと「千葉県子どもを虐待から守る条例」を制定し、昨年4月に施行したところです。

昨年12月には、この条例に基づく基本計画が策定されました。そこで伺います。子どもを虐待から守る基本計画の特徴は何か。  
**健康福祉部長** 子どもを虐待から守る基本計画では「児童虐待の発生予防、早期発見及び早期対応」、「虐待を受けた子どもやその保護者に対する援助、指導並びに支援」、「市町村における専門人材の育成支援」の3つを柱としています。  
**武田委員** 計画策定を

## 妊娠に不安抱える女性の相談事業 平成30年度から新たに実施へ

踏まえ、児童虐待の発生予防にどのように取り組んでいくのか。

**森田知事** 児童虐待の未然防止を図るため、妊娠期から子育て期まで切れ目ない支援を行う「子育て世代包括支援センター」の全市町村への設置を支援します。

また、予期しない妊娠をした女性や、妊娠に不安を抱える女性から相談を受け、早期に適切な支援機関につなげる相談事業を平成30年度から新たに実施します。

### 武田委員の要望

児童虐待の背景には、母親が妊娠時から一人で悩みを抱えているケースや、産前産後の人身の不調、家庭環境の問題などがあると考えられます。

このような人たちを見逃さないよう、関係機関と連携して、必ず児童虐待死亡事例「ゼロ」を達成していただくよう要望します。

妊婦の相談事業、妊娠SOS相談事業は素晴らしい取り組みだと思いますが、現実には不安を抱える妊婦の人たちにとどの様に周知していくのがポイントだと思います。

0歳の子どもを救うといった狙いは、非常に戦略的だと思いますが、広報や告知活動にも戦略的に取り組んでもらいたい。そういったお母さんたちが立ち寄るような場所にチラシを配布したり、ポスターを貼るなど、目

### 電話de詐欺の状況

**武田委員** 平成29年中の振り込め詐欺をはじめとする電話de詐欺の被害は、全国的にみると増加しており、千葉県においても昨年、統計開始以降最悪の認知件数を記録したと報道されており、私自身、この現状は何とかしなければならぬと強く感じているところ

です。電話de詐欺は、誰しもが被害に遭う可能性のある、県民にとって身近な犯罪です。そこで伺います。平成29年中における電話de詐欺の認知件数と検挙状況はどうか。

に留まるよう有効活用し、児童虐待の減少につながるようにもしたい。

**警察本部長** 平成29年中の電話de詐欺の認知件数は、1517件であり、前年と比べて約5億6700万円が増加となっています。検挙状況は、昨年中取り締まりの強化に努めた結果、検挙件数は172件であり、前年に比べ39件の増加。検挙人員は128人であり、前年に比べて63人の増加となっています。

**武田委員** 県警では、電話de詐欺の被害を防ぐため、どのような取り組みをしているのか。

**警察本部長** 現在取り組んでいる対策ですが、

- 金融機関と連携し、窓口等での高齢者への声掛け、ATM利用制限などの導入による水際対策の強化
- コンビニATMや無人ATM等の集中警戒
- 電話de詐欺・悪質商法被害抑止コールセンターによる注意喚起

### 学力向上への取り組み

**武田委員** 県教育委員会では、子どもの学力向上を目指して、「ちばっ子学力向上総合プラン」の中で、26の事業を展開していると聞いています。その中の一つに、子どもたちが主体的に学習に取り組み、子ども同士が話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり広げたりする「アクティブラーニング」への取り組みを研究し、推進している事業があります。

今後とも、研修等を通して県内の学校に指定校の研究による成果を普及させることなどにより、千葉県全域で「アクティブラーニング」を推進していきます。

**教育長** 県としては、平成27年度から研究校を指定して「アクティブラーニング」の研究を推進しており、来年度は研究指定校をさらに拡大していくこととしています。

**要望** 新学習指導要領の趣旨を踏まえた学力向上を推進するとともに、子どもたち一人ひとりに目の行き届いた教育が行われる、学力向上施策を進めるよう要望します。

### たけだ正光県議プロフィール

#### 経歴

- ・S44 8月9日生まれ
- ・S57 流山市立八木南小卒業
- ・S60 流山市立八木中卒業
- ・S63 専修大学松戸高校卒業
- ・H4 中央大学商学部卒業  
公認会計士
- ・H19 千葉県議会議員選挙初当選
- ・H23 2期目当選  
県土整備常任委員会委員長
- ・H25、26 環境生活警察常任委員会委員長
- ・H27 3期目当選
- ・H30 予算委員会副委員長

#### 現職

自民党千葉県連 副幹事長  
ちば自民党青年局長